

1 学校教育目標

自ら考え、幸せを追求する子の育成

2 学校経営方針

- (1) 人権尊重の精神を基盤として、自他の人格を尊び、生き生きと活動できる児童の育成に努める。
- (2) 基本的な生活習慣や倫理観を確立し、基礎的な学力の定着及び体力の向上に努めるとともに、個性を尊重し、主体的に学ぶ意欲・習慣を育てる。
- (3) 道徳、人権、特別支援教育の充実に努めるとともに、日々の教育活動を通して、思いやりのある心豊かな児童を育む。
- (4) 体験学習や総合的な学習を充実させるとともに、自然体験・社会体験・勤労体験などの多様な体験活動の展開を図り、生きる力を培う教育を推進する。
- (5) 安全で美しい環境の中で、健全な児童の育成をめざして、家庭・地域社会との連携を図り、地域に愛される開かれた学校づくりを進める。

3 重点目標

- (1) 「わかる授業」「楽しい授業」をめざした授業改善の推進
 - ① 生きる力を育むために、意欲的な学習態度の育成と、学習指導の一層の工夫を図る。
 - ・ 読書活動の充実
 - ・ 家庭学習の習慣化
 - ・ ICTの活用
 - ② 1時間の授業を大切に、授業研究を始め、校内研修を充実し、各教科の基礎・基本の定着を図るなど、確かな学力の向上に努める。
 - ・ 授業のユニバーサルデザイン化による総合学力の向上
- (2) 豊かな人間性を育てる心の教育の推進
 - ① 学級・学年・異年齢集団等の活動を通して、互いに認め、励まし、高め合う心を培う。
 - ・ キャリア教育の推進
 - ② 教育課程全体の中で、道徳、人権、特別支援教育の充実に努める。
 - ・ インクルーシブ教育の推進、小中連携（カリキュラム連携）の推進
- (3) 健やかな体の育成と健全な食生活の推進
 - ① 教育活動全体を通して、体育・健康に関する指導の充実に努め、健康で活力ある生活を営むために必要な資質や能力を育て、心身の調和的な発達を促す。
 - ・ スポーツテスト等を活用した体育授業の改善
 - ② 学校保健・健康教育・食育の充実に努め、健康に対する正しい知識と望ましい生活習慣を身に付ける。
 - ・ 食育の推進
- (4) 共感的な児童理解に基づく生活指導の充実
 - ① 一人ひとりのちがいを大切に児童理解に努め、毎日楽しく登校できるようにする。
 - ・ 組織的な生徒指導体制に基づいた実践
 - ② けじめのある生活態度を養うため、家庭との連絡を密にし、基本的な生活習慣や倫理観の確立に努める。
 - ・ 適切な睡眠時間の確保
- (5) 教育環境の整備・業務改善と学校安全の充実
 - ① ICT等を活用して、教材教具の充実に努めるとともに、教職員の業務改善を推進し、子どもと向き合う時間を充実させる。
 - ② 校内外の安全点検・安全教育をさらに進め、地域との連携を図りながら、児童の安全確保に努める。